

令和8年度にいただいたご意見・回答

日付	分野	生活環境・資源循環
4月28日	ご意見	<p>荘川町六厩の産廃最終処分場について高山市は反対の意向を示されているかと思いますが、岐阜県への働きかけは行っているものでしょうか。荘川の問題ではなく、高山市の問題 岐阜県の問題として捉えるべき案件だと思います。</p>
	回答	<p>この度は、荘川町六厩の産業廃棄物最終処分場計画についてご意見をありがとうございます。市では、昨年11月に建設反対を表明し、建設計画の白紙撤回に向けて、法的・科学的根拠に基づいた対策を行っているところです。</p> <p>お尋ねの「岐阜県への働きかけ」につきましては、県条例に基づく事業計画に対する市への意見照会の際には、「適地ではない」とする市の意見を提出してまいりました。また、折々の機会を捉え、県知事等に「適地ではない」「建設に反対である」ことを伝えていきます。市では今後、産業廃棄物問題に精通した弁護士や学識経験者への相談、市独自の建設計画の検証や環境影響調査の実施などを行い、法的・科学的根拠に基づいた市の意見を県へ提出する予定です。</p> <p>2点目の「荘川の問題ではなく、高山市の問題 岐阜県の問題として捉えるべき案件だ」につきましては、大変心強いお言葉だと受け止めさせていただきました。決して荘川だけの問題ではありませんので、市では、広報たかやま臨時特集号の発行やYouTube等の各種SNSをとおして、事業計画や問題点・懸念などを継続的に情報発信し、多くの方に知っていただくよう努めているところです。</p> <p>先日、市民の方々による「荘川六厩産廃処分場計画対策協議会」「高山の自然を壊す産廃建設計画に反対する市民の会」が相次いで設立されました。また、「庄川流域六厩産廃処分場計画対策協議会」「飛越7漁協河川環境保全連盟」など、市・県を越えた皆さまからも、それぞれのお立場から反対の思いが寄せられており、その声を計画の許可権者である岐阜県に届けるよう要望をいただいています。</p> <p>市では、地域住民等や市議会、富山県も含む庄川流域の各自治体等と連携しながら、この問題に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。</p>